



校(地)区社会福祉協議会連絡会議を開催しました!

校(地)区社協の情報交換の場として



開催日時 平成22年5月12日(水) 14時～
開催場所 大分市社会福祉センター4階大ホール
参加者 校(地)区社協会長・事務局長、
地区社協関係者(行政職員)



市社協と校(地)区社協の連携、また、校(地)区社協と周辺の地域福祉活動に活かしてもらうことを目的に、校(地)区社会福祉協議会連絡会議を開催しました。

前半は、市社協が第3次地域福祉活動計画にそって作成した平成22年度の事業計画のうち、主に市社協と校(地)区社協の連携に焦点をあてた事業について説明しました。



ご加勢チケットの受け渡し風景



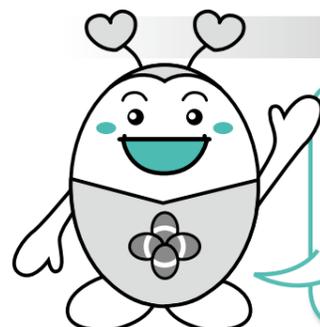
いつも助かっています!

後半は、校(地)区社協ならではの特色ある活動の紹介として、こうさき校(地)区社協の方に報告していただきました。

こうさき校(地)区社協では、現在、校区内に居住する高齢者を対象に、庭の枝きりや草取り、犬の散歩、ゴミ捨て等をご利用いただき、ボランティアが行う軽度生活支援活動を実施しており、地域の高齢者に大変喜ばれているとのことでした。

これからも、連絡会議を通して各校(地)区社協間の連携及び支援に取り組んでいきます。

社協だよりの発行には共同募金の配分金が使われています



子どものための福祉講座

今年も福祉学習のお手伝いをいたします

- 本年度助成校 (9校から12校へ)
- ① 東植田小学校 ② 植田小学校 ③ 敷戸小学校 ④ 高田小学校 ⑤ 別保小学校 ⑥ 川添小学校
 - ⑦ 賀来小学校 ⑧ 津留小学校 ⑨ 植田東中学校 ⑩ 植田西中学校 ⑪ 戸次中学校 ⑫ 王子中学校



今年ももうすぐはじまります!! 2010年夏のボランティア体験月間

大分市社会福祉協議会(大分市ボランティアセンター)では、小学生以上の方々を対象に、社会福祉施設等のボランティア体験を通じて、ボランティア活動への関心と理解を深めていただくため、夏のボランティア体験月間を実施します。あなたもボランティアを通じて新たな出会い・体験をしてみませんか。

- 期間** 7/22(木)～8/31(火)のうち、原則として1人3日以内
- 場所** 県下受入社会福祉施設(大分市内77施設)の内、希望施設
- 内容** 希望施設でのボランティア活動(例:高齢者の話し相手、障がい者との作業、児童と遊ぶ等)
- 申込** 大分市ボランティアセンター、大分市市民活動・消費生活センター「ライフパル」または市役所・支所や地区公民館等に設置してある夏のボランティア体験月間パンフレット(6月下旬予定)から希望施設を選択し、巻末にある参加申込書に記入の上、ボランティア活動保険掛金(個人負担140円)を添えて、大分市ボランティアセンターに来訪の上、お申込ください。

ボランティアに関することは何でも気軽にご相談ください。

社会福祉法人 **大分市社会福祉協議会**
大分市ボランティアセンター
〒870-0048 大分市碩田町三丁目5番11号
TEL 533-8111 FAX 533-8150

E-MAIL volun@oita-syakyo.jp
URL http://www.oita-syakyo.jp/j_volunteer/jigyoo02.html

相談日 月曜日～金曜日(土・日・祝休館)
相談時間 8:30～17:00
相談場所 大分市社会福祉センター1F
大分市ボランティアセンター

その他 大分市市民活動・消費生活センター「ライフパル」では、火・木・土10:00～15:00にボランティア相談コーナーで相談を受け付けています。

◆善意の寄付◆ (平成22年2月～平成22年4月) 敬称略

- 香典返し寄付**
- ・大分地区 108件・鶴崎地区 47件・大在地区 21件
 - ・坂ノ市地区 30件・大南地区 23件・植田地区 39件
 - ・佐賀関地区 16件・野津原地区 10件

- 篤志寄付**
大分キワニスクラブ/(株)太田旗店
- 高額寄付(香典返し・篤志)**
大分南ライオンズクラブ/佐藤勲八(坂ノ市南)/吉峰信道(毛井)/河野正則(田中町)/足立昌介(星和台)/合澤かおり(下郡南)/立川静子(王子中町)/姫野孝雄(大在浜)/阿部京子(志生木)/姫野隆彦(白木)/来馬雅史(森)

◆特別会員の紹介◆ (平成22年2月～平成22年4月)

- ひまわり園/山下循環器科内科/東九興産(株)/協和工業(株)/つばさ学園/(株)双林社/(株)夢追い人/しみず小児科/とりの保育園/(株)栄工社

この社協だよりは古紙再生紙を使用しています

不要な入れ歯をご寄付下さい!

- 寄付の方法**
- ① 汚れを落とし、熱湯か入れ歯洗浄(除菌タイプ)で消毒をする。
 - ② 入れ歯回収ボックスに備え付けのビニール袋に入れボックスに投函する。※ 所定の用紙への住所・氏名の記入は任意(礼状送付のため)

入れ歯リサイクルボックス設置場所

- ① 市社協事務局(市社会福祉センター内) 碩田町3-5-11
- ② 市社協佐賀関事務所(生き生きプラザ潮騒) 佐賀関869-4
- ③ 市社協野津原事務所(多世代交流プラザ) 野津原1731-3
- ④ 市社協在宅福祉サービス課(みやびのもり1階) 金池南1-8-16
- ⑤ 市役所第2庁舎福祉保健課前: 荷場町2-31
- ⑥ 鶴崎市民行政センター内(東部保健福祉センター前) 東鶴崎1-2-3
- ⑦ 植田市民行政センター内(西部保健福祉センター前) 玉沢743-2

社会福祉協議会は、住民の皆さんが安心して暮らすことが出来る地域福祉を実現するために、そこで暮らす住民の皆さん、社会福祉や保健、医療、教育などの関連分野の関係者、地域社会を形成する他の様々な専門家、団体、機関などによって構成された公共性と自主性をもった民間組織です。

おおいた市社協だより 第112号
編集と発行 社会福祉法人 **大分市社会福祉協議会**
〒870-0048 大分市碩田町3-5-11 ☎533-0821 FAX533-7348
ホームページ <http://www.oita-syakyo.jp/>

基本方針

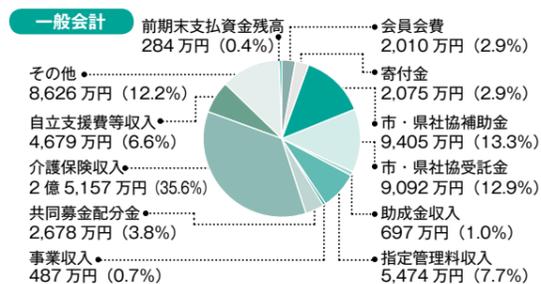
平成22年度は、「社協発展・強化計画」や「人材育成基本方針」の計画に沿って信頼される社協や職員になれるように一層努めるとともに、広範な市民参加のもと策定した「第3次地域福祉活動計画」の地域福祉を中心とした各種事業の実現に向けた取り組みに努めます。また「第2次中期財政計画」に基づいた健全財政を維持しつつ、大分市社会福祉協議会の基本理念である『共に生きる住み心地のよいまち大分』の実現に向けて、厳しい財政下、入りを量りて出づるを制しながら地域の方々が有益となる事業予算を編成し、目に見える社協活動となるよう各種事業に取り組んでまいります。

主な重点事業

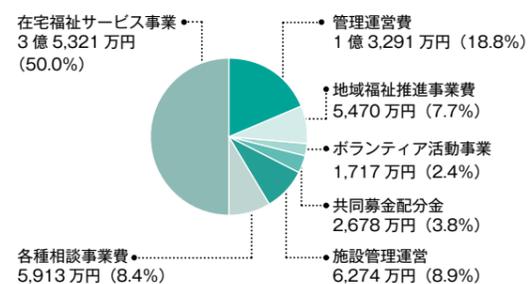
- 1 地域福祉の意識づくり**
 - 校(地)区社協基盤整備事業
 - 子ども達への福祉教育事業
 - 市社協だよりの充実
 - 生活福祉資金貸付事業の推進
 - 住宅手当緊急特別措置事業の受付業務
 - 地域包括支援センター事業の推進(認知症対策連携強化事業…城東包括)
- 2 住民主体による地域活動の実践**
 - ふれあい・いきいきサロン事業(高齢者・子育て)の推進
 - サロンボランティアの育成事業
 - 小地域福祉ネットワーク活動事業の推進
 - 校区ボランティア活動の活性化と充実
- 3 地域で暮らす生活者への相談・支援**
 - 地域福祉総合相談事業の推進
 - ボランティア相談活動の充実
- 4 誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進**
 - 災害に備えた地域づくり
 - 音楽指導員派遣事業の推進
 - 日常生活自立支援事業の推進
 - 障害者生活支援事業の推進
- 5 介護保険事業等の経営安定化**
 - 第2次在宅福祉サービスセンター介護保険等事業指針に沿った事業展開
 - サービスの向上に向けた取り組み
 - 経営の効率化(人材の確保等)に向けた取り組み
 - コンプライアンス(法令遵守)の徹底
 - 介護予防事業の推進
 - 地域交流事業の推進
- 6 大分市社会福祉協議会の基盤整備と強化**
 - 各種会員の加入促進
 - 寄付金の収入増に向けた取り組み
 - 総合社会福祉センター移転に向けた協議(新規)
 - 人材育成基本方針に基づいた役職員研修体制の充実
 - 事務の効率化に向けた取り組み(新規)
 - 指定管理者制度による適切な施設管理・運営

予算概要

収入 合計 7億664万円



支出 合計 7億664万円



公益事業特別会計 収入合計 6,160万円

- 市受託金収入 4,097万円
- 介護保険収入等 2,063万円

支出合計 6,160万円

- 地域包括支援センター運営事業 (城東地域包括支援センター) 3,404万円
- (佐賀関・神崎地域包括支援センター) 2,756万円

会員加入のお願い

会費は、大分社会福祉協議会がめざす「共に生きる住み心地のよいまち大分」を推進するために必要で貴重な財源となります。社会福祉協議会と地域の皆様が共に力を合わせて福祉活動を進めるために、会員制度へのご理解とご協力をお願いします。

- 一般会費 一世帯あたり 年額 120円
- 賛助会員 (本会役員、行政関係職員、自治委員、民生委員児童委員等の個人) 年額一口 1,000円
- 特別会員 (会社、事務所、福祉・医療・保健団体等の団体) 年額一口 5,000円

事業報告

平成21年度の主な事業の概要を報告します。

1 地域福祉推進事業

- (1) 住民参画型福祉社会の形成と地域福祉ネットワークの充実・拡大
 - ① 小地域福祉ネットワーク活動 訪問対象者数 10,510名 協力者数 10,997名
 - ② 大分市地域ふれあいサロン事業 (高齢者サロン 222サロン) 子育てサロン事業 (25ヶ所)、三世代交流サロン事業 (1ヶ所)
 - ③ 介護予防を取り入れたサロンボランティアの育成研修 (参加者延べ 351名)

2 ボランティア活動

- (1) 災害ボランティア研修会の開催 (参加者 77名)
- (2) 点訳奉仕者養成講座や朗読奉仕者養成講座の開催
- (3) ボランティア登録者数 321団体、16,331人

3 啓発・広報活動

- (1) 第40回大分市社会福祉大会の開催 (約1,000名参加)
- (2) 大分市社協だよりの発行 (年3回)、ミニ情報誌「ボランティアだより」の発行 (年3回発行)
- (3) 福祉副読本「ふくしの心」作成

4 在宅福祉サービス利用支援事業

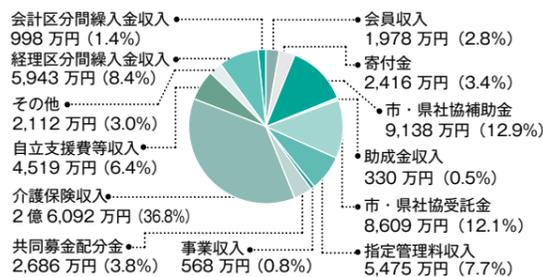
- (1) 地域福祉総合相談窓口の設置
- (2) 日常生活自立支援事業 (延べ相談件数 319件、年度末延べ契約件数 168件)
- (3) 障害者生活支援事業 (延べ相談件数 4,539件)
- (4) 地域包括支援センター事業 (延べ相談件数 城東地域包括支援センター 6,481件、佐賀関・神崎地域包括支援センター 6,362件)
- (5) 音楽指導員の派遣 (派遣回数 865回)

5 介護保険・障害者自立支援事業の実施・充実

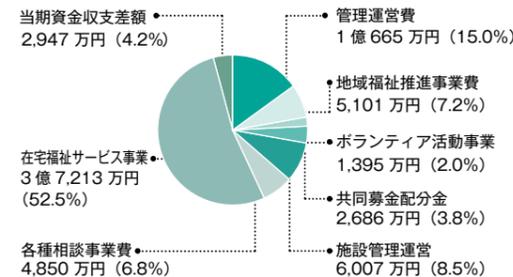
- (1) 通所介護(介護予防通所介護事業)、訪問介護事業(介護予防訪問介護事業)、居宅介護支援(介護予防支援事業)、障害福祉サービス事業の実施
- (2) 生きがい対応デイサービス事業、食の自立支援事業、元気はつらつ教室の実施

収支決算報告

収入 合計 7億864万円



支出 合計 7億864万円



公益事業特別会計 収入合計 5,925万円

- 市・県社協受託金 3,827万円
- 介護保険収入 2,093万円
- その他(雑収入、利息) 5万円

支出合計 5,925万円

- 地域包括支援センター運営事業 (城東地域包括支援センター) 3,121万円
- (佐賀関・神崎地域包括支援センター) 2,804万円
- (当期資金収支差額) ー万円